



屋内用 電波時計用受信システム用分配器

MODEL HFD-2

- このたびは、日本アンテナの製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの方え、正しくお使いください。工事の際には施工例に従って施工をおこなってください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

■特長

1. JJY復調器 [STD1F] またはNTPリピータ [NTPLFR (F)] の信号を2つに分ける2分配器です。
2. 出力側は、JJY輻射アンテナ (STR1F) またはJJYマッチングボックス (輻射ループアンテナ) に接続します。

⚠注意

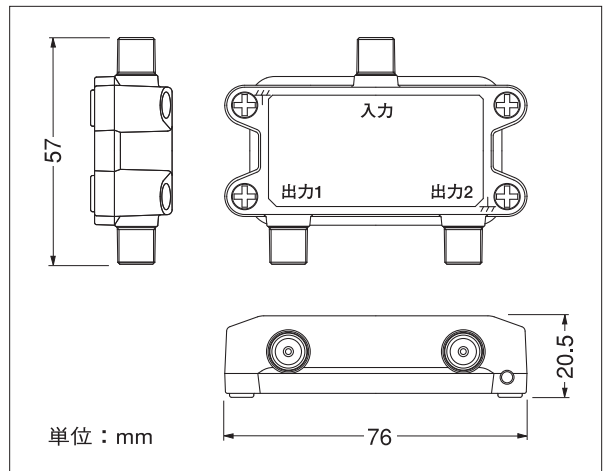
- 本品で信号を分配した後に再分配することはできません。
- 電流通過できません。
- 電流を重畳させるとショートしますので、重畳させないでください。

■標準性能表

項目	型名	HFD-2
周波数帯域 (kHz)		30~100
通過帯域損失 (dB)		6
入力・出力インピーダンス (Ω)		4~16
使用温度範囲 ($^{\circ}\text{C}$)		-10~+40 ※
質量 (kg)		0.09

※本体周囲温度

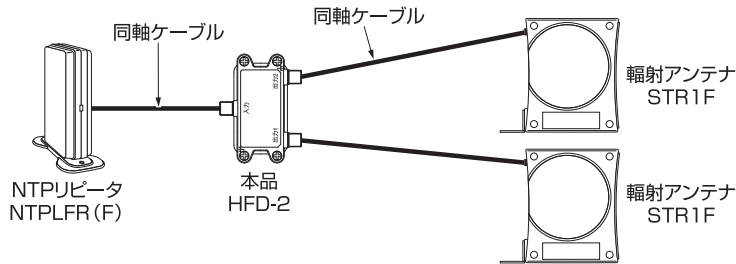
■外観および寸法図



■施工例

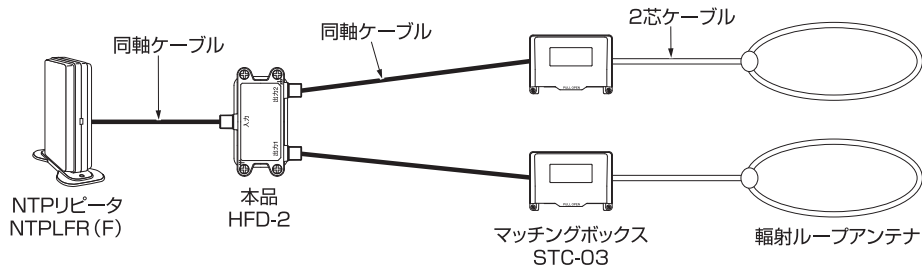
●NTPリピータを使用して、輻射アンテナ (STR1F) を増設する場合

- ①本品 (HFD-2) を使用し、下図の通り配線します。
- ②輻射信号は適正レベルに設定済ですので、レベル調整は不要です。
- ③増設はNTPリピータ1台につき、2系統までになります。



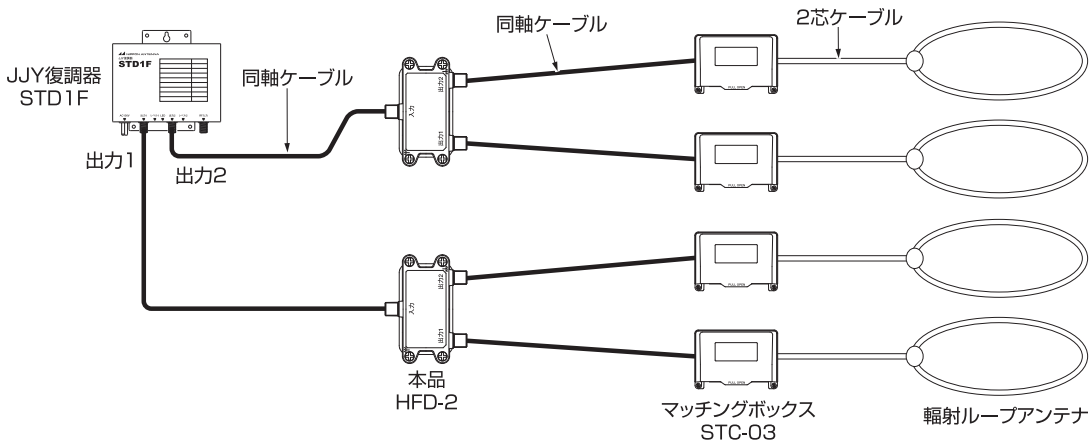
●NTPリピータを使用して、輻射ループアンテナを増設する場合

- ①本品 (HFD-2) を使用し、下図の通り配線します。
- ②マッチングボックス (STC-03) で適正レベルになるように調整をおこなってください。
- ③増設はNTPリピータ1台につき、2系統までになります。



●JJY復調器を使用して、輻射ループアンテナを増設する場合

- ①本品 (HFD-2) を使用し、下図の通り配線します。
- ③JJY復調器またはマッチングボックス (STC-03) で適正レベルになるように調整をおこなってください。
- ④JJY復調器の2出力端子から最大4系統まで増設可能です。
- ⑤輻射アンテナ (STR1F) を使用する際も同様におこなってください。



お客様窓口



0570-091039

ナビダイヤルが利用できない場合は ☎(03)3893-5243

ご利用時間 9:00~12:00 13:00~17:30 (土・日・祝祭日・弊社休業日を除く)

日本アンテナ株式会社

本社 / 〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03)3893-5221 (大)
(ホームページアドレス) <http://www.nippon-antenna.co.jp/>

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。
5102700 平成25年9月